

令和4年11月1日



第174号



あまぬまだより

http://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/

杉並区立天沼小学校



音楽会、そして体育発表会へ

校長 松野 泰一

先日の音楽会には、各家庭1名という制限の中でしたが多くの保護者がご来場くださり、子どもたちの発表に励ましの拍手を送って下さいました。また、ご家庭でも練習したり衣装の準備をしたりなど、ご協力に感謝いたします。子どもたちが一生懸命練習してできあがった、各学年、こだま学級のそれぞれの合唱と合奏はいかがだったでしょうか。音楽は一人でも楽しめるものですが、合唱や合奏は一人一人の力が合わさって集団としての力になり、素敵な演奏が完成した喜びを子どもたちも十分に味わっていたと思います。

集団としての力が求められるのは音楽だけではありません。スポーツでも、仕事でも、そして子どもたちの世界でも同様です。一人一人が、自分の能力や個性を発揮するとともに、自分に与えられた役割を果たしていくことで、集団として大きな力が出せるのです。音楽会のような行事だけでなく、日々の学習や生活の中でも、集団として成長していく姿をたくさん見ることが出来ます。これが、学校という場で大勢で学ぶ良さだと考えています。

音楽会が終わってすぐに、各学年は体育発表会の準備に移りました。今年度から、「運動会」ではなく「体育発表会」を学年別で実施することにしたのは、いくつかの理由があります。

まず、お祭りのイベントではなく、学習の一環として日頃の体育の授業の成果を発表するということがあります。表現運動として、低学年・中学年はリズムに合わせて体を動かしたり、

用具を使ったりする表現、高学年は伝統的な民舞を取り入れた表現を行うとともに、各学年の走力に応じた短距離走を実施します。多くの練習時間を割いて創り上げるのではなく、他の教科の学習に影響しない範囲で体育の時間を中心に練習を進めることになります。

また、天沼小の校庭はもともとそれほど広くはありませんでしたが、児童数が増加した上に増築校舎が建ってトラック等のレイアウトが制限されてしまったため、全校で一斉に行う形の運動会は物理的に難しくなりました。児童の座席を並べると、保護者の観覧スペースは十分に取れなくなります。コロナの影響での人数制限というだけでなく、今後も児童数が減らない限り学年別の発表会として実施することはやむを得ないと考えています。

近年では夏の暑さも厳しくなり、練習期間や当日の熱中症事故が毎年報道されてます。練習時期を少し涼しい時期に遅らせ、当日も丸一日外で参観するのではない形で実施をすることが、子どもたちの安全につながります。

こうした検討の結果、「学年別体育発表会」は、みなさんがイメージするこれまでの運動会とは違うものになりました。「以前のほうがよかった」というご意見もきっと出てくるものと思いますが、行事も時代に合わせたものに变革していく必要があります。新しい行事の中で、子どもたちは、今、自分にできる精一杯の演技・競技を見せてくれるはずです。

＊＊ 今月の目標 ＊＊

生 活

落ち着いた生活をしましょう

保 健

姿勢を正しくすごそう

給 食

感謝して食事をしましょう

11月の行事予定



学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラズ)の活動を紹介します

9月17日(土)にあまぬまハッピーさたで「わりばしアートワークショップ」が開催され、約70名の児童が参加しました。今年度初めての開催で、わりばしで作ったオブジェを教会通りで飾る取組です。皆様のおかげでわりばしの寄付もたくさん集まり、当日はそのわりばしを使って作成しました。低学年には少し難しい作業になると心配をしていましたが、すぐにコツをつかみ、「わりばしがなくなりました、もっとください!」という声が聞かれ、あっという間に用意していたわりばしがなくなっていました。作ったオブジェには児童が描いた絵を取付けて、今後教会通りに飾っていただく予定です。ぜひ皆さんも見に行ってみてください。

ハッピーさはサポーターの方々のご協力により実施することが出来ます。これからもご理解、ご協力をお願いします。こちらのホームページもご覧ください。



11月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	曜	行事予定
1	火	特時 就学時健診
2	水	委員会活動
3	木	文化の日
4	金	5時間授業4 小児生活習慣病予防検診5 運動会係活動②
5	土	
6	日	
7	月	教育実習始 低フォ
8	火	避難訓練 フォ
9	水	特時
10	木	安全指導 5時間授業
11	金	5時間授業 前日準備
12	土	学年別体育発表会
13	日	
14	月	振替休業日
15	火	こだま面談① 低フォ
16	水	理科教室5 フォ
17	木	自転車教室4 理科教室5 こだま面談② HS
18	金	生活科見学2
19	土	
20	日	総合震災訓練実施10:00
21	月	こだま面談③ 低フォ
22	火	たてわり班 航空写真撮影 こだま面談④ フォ
23	水	勤労感謝の日
24	木	こだま面談⑤
25	金	航空写真撮影予備日
26	土	長縄グランプリ予備日
27	日	
28	月	実習生研究授業 低フォ
29	火	フォ
30	水	教育実習終 読み聞かせ56こ クラブ活動⑥

学校運営協議会コーナー

『あまぬまとしょかん』『学習・情報センター』がオープンしました

9月12日、移設工事が終わった2階に明るくて広い『あまぬまとしょかん』がオープンしました。中休みや昼休みになると時間帯ごとに決められた学年の子どもたちが一斉に訪れて賑わいを見せています。新しい図書館について、学校司書の古賀元子さんにお話を伺いました。

天沼小の「特色ある教育活動」の一つが「読書活動」です。新しい『あまぬまとしょかん』には、お話会で読まれた本や図書委員おすすめの本、天沼中の生徒たちから届く読書郵便で紹介された本のほか、コロナ禍で各学年のフロアに置いてあった「AKAおすすめの本110さつ」を1か所に集めるなどの工夫により、子どもたちの読書の幅が広がってきた実感があります。

また、『あまぬまとしょかん』には、単に読書をする場所としてだけでなく『学習・情報センター』としての役割があります。館内には大型の電子黒板が設置され、書画カメラを用いて資料を投影したり、タブレットを持ち込むことで情報の共有やインターネットと図書資料の両方を活用した学習を行うことが可能です。学校司書が必要な資料を収集して提供するだけでなく、子どもたち自身が館内で資料を探せるよう支援することで、主体的に学ぶ力を育てていくことを期待し、サポートを行っています。

※「AKAおすすめの本110さつ」

天沼中、杵掛小、天沼小の3校の学校司書の皆さんが、小学1年生から中学3年生までの9年間に読んで欲しい本110冊を選んでリストにしたものです。

テーマ：子どもたちの心の教育について考えよう
～「道徳教育」の今を知る～

8月29日に教職員・保護者・地域関係者が集まり「サマーワークショップ2022」を開催しました。熟議の内容報告を天沼小ホームページ学校運営協議会(CS)コーナーに掲載しました。是非、ご一読をお願いします。

https://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/



※こちらのQRコードから携帯からもご覧いただけます



内容報告全文を携帯でご覧になりたい方はこちら

令和4年度 体力テスト結果からみる天沼っ子

	(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(m)	(m)
1年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	8.1	8.7	26.1	24.6	16.8		110.5	
東京都	8.8	11	26.2	26.4	16.6		113.6	
1年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	8.2	9.2	27.9	23.7	12		104.6	
東京都	8.2	10.7	28.6	25.5	13.7		105.7	

2年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	10.1	13.1	28	28.1	30.4		119.1	
東京都	10.5	13.7	27.8	30.1	25.3		123.9	
2年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	10	13.9	33	28.8	24.1		117.3	
東京都	9.9	13.2	30.8	29	19.4		115.7	

3年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	11.5	15.4	33.2	30.6	27		137.2	
東京都	12.4	15.6	29.9	33.3	31.8		133.7	
3年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	10.7	14.5	35.6	30	20.1		124.6	
東京都	11.7	15	33.5	31.7	23.7		125.7	

4年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	13.4	16.8	32.9	36	36.9		144.3	
東京都	14.2	17.6	31.9	37.1	38.5		142.4	
4年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	12.8	16.8	38.9	33.4	23.4		133.7	
東京都	13.5	17	35.9	35.5	29.2		135.3	

5年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	16	18.6	35.8	40.5	45.8	9.4	148.3	19.1
東京都	16.3	19.3	34.1	40.8	45.4	9.3	151.8	19.8
5年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	14.3	19.2	41	40.9	37	9.8	140.4	11.7
東京都	16.1	18.4	38.7	39.1	35.5	9.5	145.2	12.4

6年男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	17.7	19.7	33	44	53.5	8.9	160.5	22.7
東京都	19.2	21.1	36.2	44.2	52.8	8.9	163.1	23.2
6年女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
学校	19.7	18.6	39.7	41.3	35.8	9.4	150.5	13.1
東京都	19	19.5	41.5	41.7	40	9.2	153.1	14.0

1学期に、ソフトボール投げ、立ち幅とび、50m走、20mシャトルラン、反復横跳び、長座体前屈、上体起こし、握力の8種目も体力調査を行いました。新校舎の工事で校庭が使用できなかったため、1～4年生は50m走、ソフトボール投げが測定できず、5、6年生は天沼中学校の校庭を借りて測定しました。今年度も校庭の使用が制限されており、思いっきり元気よく体を動かすことができない状況でした。学年によって差がありますが、その積み重ねが、今回の結果に表れたと感じます。令和4年度の体力調査の数値化した結果、東京都平均より低い水準にあることが分かりました。(太字は平均より高かった項目です。)測定種目の中では、「反復横跳び」が低い傾向にあります。『ラダートレーニングなど、素早い動きが必要なトレーニングを取り入れましょう。』とコメントがありました。日頃から体育の授業等で様々な体力の向上を目指して活動を行っていきます。

ご家庭でも、左記の表を参考にして、親子で体などを動かすなど、子どもたちと運動を楽しむ場面を増やし、健康で丈夫な身体をつかっていきましょう。

音楽会

コロナ禍で初めての音楽会。昨年度まで、歌唱や演奏の活動制限がありましたが、歌える演奏できる音楽に、生き生きとした子どもたちの姿がありました。児童鑑賞日では、他学年の演奏の良さを感じていました。特に、高学年の演奏を聴いた下級生たちは、「テンポが速いのにながら1つになっていてかっこいい!」「歌声が綺麗!」と憧れを抱いていました。また、音楽を通して学年が1つになり、音楽を作り上げる喜びや達成感を味わうこともできました。マスク越しではありますが、無理のない自然な発声で歌い、自分のパートに責任をもって演奏する姿から、成長を感じ取っていただければ幸いです。子どもたちの思い出に残る音楽会となり、無事に実施できたことに安堵いたしました。ご参観くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



算数少人数

山本昌義先生が10月17日より着任しました。3年生から6年生までを担当します。

音楽会

1 1年生は、国語の教科書に掲載されている『くじらぐも』の世界を、音楽劇で表現しました。ある日校庭で体育の授業の時間、くじらの形の雲が現れました。「天までとどけ、1・2・3!!」みんなの心をつないたら、いつの間にかくじらぐもの背中に乗っていて…広い広い空の中を、海を越え、山を越え、進んでいきます。オーディションで希望の役を勝ち取れたり、涙を飲んだり。お腹の底から大きな声を出せるように、何度も練習したこと。最初は難しく弾けなかった鍵盤ハーモニカも、繰り返し練習してできるようになったこと。音楽会という行事を通じて、子どもたちそれぞれにドラマがあり、成長が見られました。音楽会で培った学年の団結力を、次の体育発表会につなげていきたいと思います。



2 2年生はそれぞれのクラスカラーTシャツを身にまとい、合唱「青い空に絵をかこう」「太陽のサンバ」、合奏「聖者の行進」を披露しました。合唱は元気いっぱい歌うことに加え「きれいな声を出すこと」を目指して練習に取り組みました。「青い空に絵をかこう」では、1番ごとに「エイヤー!」と元気な声で行進する「エイヤー隊」を中心にきれいな歌声を響かせました。「太陽のサンバ」では、合唱に加え、2番から全員で曲に合わせたダンスをリズムカルに披露しました。「聖者の行進」では、全員で心をつなぐパワフルに演奏しました。



音楽の授業や休み時間も意欲的に練習に取り組んだことで、本番は今までの練習の成果をそれぞれが発揮し、達成感を味わった音楽会となりました。

3 3年生は合唱「チャレンジ」、リコーダー「ソラシドマーチ」、合奏「風の丘」を演奏しました。合唱は、指揮に合わせて強弱をつけて歌うことに気を付けて、練習を重ねました。マスク越しで、遠くまで歌声を響かせるのは難しかったのですが、次第にメリハリをつけて歌うことができるようになりました。4月から学習を始めたリコーダーは、タンギングを中心に繰り返し練習しました。夏休みや休み時間の練習を経て、美しい音色を出せるようになりました。合奏「風の丘」では、緊張からテンポが速くなりがちだったので、楽器を使わず手拍子でテンポの確認を何度も行いました。指揮を見ながら、多くの友達と音を合わせる難しさを初めて味わいました。音楽会で、子どもたちは大きく成長できたと思います。今後の活躍に期待したいです。



4 音楽会実行委員を中心に、4年生は毎回の練習にめあてをもって取り組みました。練習後には全員でふり返りを行い、めあてを達成するために何が必要なのか、自分たちに足りないものは何か、安藤先生と話し合いながら、自分たちの音を作り上げました。合唱「あした笑顔になあれ」では、声の大きさではなく、声の質を高めること、友達への想いを胸に、笑顔で歌えるようにすることを目指しました。合奏「茶色のこびん」では、自分のパートを一人一人が一生懸命練習し、4年全員でリズムに乗って演奏できるようにしました。音楽会を通して、子どもたちは学年全員で一つのものを作る大変さ、そしてそれ以上に音を奏でる楽しさや達成感を味わうことができたようでした。



5 全体練習が始まった当初は、どうなることかと思った5年生。合唱『どんなときも』はアルトの音程をとるのが難しく、合奏『エル・クンパンチェロ』はなかなかテンポが上がらなかった。実行委員と安藤先生が相談して決めためあてを達成するために努力し、授業だけではなく休み時間にも練習を積み重ねてきました。そして本番。「感謝を伝えたい人を思い浮かべて歌った。」「みんなで合奏する楽しさを感じた。」「我が音楽会に悔いなし!」と、それぞれが練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏になりました。101人の気持ちと音が一つになった音楽会。皆様に永遠の音色をお届けすることができたのではないのでしょうか。



6 1学期から始まっていた音楽会練習。全員で合わせるまでに一人一人がしっかりと自分の演奏を身に付けておこうと、休み時間や放課後の時間を使って練習してきました。そして、迎えた2学期。移動教室の準備など想像していた以上に忙しい日々の中、個人練習を続ける毎日でした。いざ、全体練習を始めるときには、なかなか全員が揃わず、当日に間に合わないのではないか…という話も出始めました。しかし、子どもたちの実力はここで発揮されました。ずっとこつこつ行ってきた個人練習が身を結び、短時間でも集中して全員で気持ちを合わせて練習し、ぐんぐんとよくなっていきました。当日は観ていただいた通りです。「努力が報われる」「大変だったからこそ、最後は楽しくて仕方ない!」こんな気持ちを味わえる音楽会となりました。アンコールありがとうございました!!



こだま 1,2年生にとっては、初めての音楽会でした。音楽会当日は、少し緊張する様子も見られましたが、一人一人が練習の成果を発揮して、楽しんで歌ったり、合奏をしたりすることができました。斉唱「あしおと」では、高い声を出す練習をしました。初めは、高い声を出すのが苦しうでしたが、練習を重ねるごとに、綺麗な高い声が出せるようになりました。ハンドベル「オーバーザレインボー」では、それぞれが音階を担当しました。みんなの音を聴いてタイミングを合わせて鳴らすことが上手になりました。合奏「虫のこえ」では、色々な楽器を使って、演奏をしました。練習をする中で、児童からは、「もっと上手に演奏できるようになりたい。」「音楽会が楽しみ。」などの声を聞くことができました。

普段のこだま学級での音楽は、クラス別で行っていますが、音楽会に向けて1,2組合同で練習をし、みんなで歌ったり、合奏をしたりする学習を通し、下級生、上級生それぞれの良さをお互いが知ることができました。

